

平成 25 年 10 月 31 日

各位

会社名 株式会社 新生銀行
 代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
 (コード番号 : 8303 東証第一部)

平成 26 年 3 月期 中間期決算について
 ～通期業績目標達成に向け堅調な進捗～

当行の、平成 26 年 3 月期中間期の連結中間純利益 272 億円、同キャッシュベース中間純利益¹は 317 億円、単体中間純利益は 155 億円となり、通期業績予想である連結当期純利益 480 億円、同キャッシュベース純利益 560 億円の達成に向け堅調な進捗となりました。

業績

(単位:億円、%)

	平成26年3月期 中間期(6か月)	平成25年3月期 中間期(6か月)	増減率
業務粗利益	1,002	1,041	△3.7%
経費	658	637	3.2%
実質業務純益	344	403	△14.6%
与信関連費用	3	62	△94.3%
中間純利益	272	257	5.7%
キャッシュベース中間純利益 ¹	317	306	3.4%

- **業務粗利益**は、前中間期の 1,041 億円から減少したものの、減損などの非経常的な損失の影響がほぼなくなったことを受けて、前下半期の 949 億円からは増加し、当中間期は 1,002 億円。
- **経費**は、厳格な経費管理、業務の合理化・効率化を進める一方、注力分野に経営資源の投入を図り、前中間期の 637 億円から増加し、当中間期は 658 億円。
- **与信関連費用**は、不良債権処理に伴う貸倒引当金取崩益の計上や、資産の質の良化により前中間期の 62 億円から大幅に低下し、当中間期は 3 億円。
- **連結中間純利益**は、272 億円となり、通期業績予想の 480 億円に対する進捗率は約 57%。
- **単体中間純利益**は、155 億円となり、経営健全化計画の 260 億円に対する進捗率は約 60%。
- **総資産**は、平成 25 年 3 月末の 9 兆 293 億円から 1,238 億円減少し、8 兆 9,055 億円。

資本および資産の質

- **自己資本比率**は、内部留保の着実な積上げにより、連結自己資本比率 14.12%、Tier I 比率 11.98%と、平成 25 年 3 月末比で、それぞれ 1.88 ポイント、1.57 ポイントの改善。
- **不良債権比率**は、不良債権残高を平成 25 年 3 月末の 2,426 億円から 2,020 億円に削減した結果、平成 25 年 3 月末の 5.32%から平成 25 年 9 月末の 4.76%に低下。
また、保全率も 95.5%と引き続き高い水準を維持。

¹ 純利益からのれんに係る償却額及び企業結合に伴う無形固定資産償却額とそれに伴う繰延税金負債取崩額を除いたもの

平成 26 年 3 月期 中間期 業績の要点

(単位: 億円、%)

	平成26年3月期 中間期(6か月)	平成25年3月期 中間期(6か月)	増減率
業務粗利益	1,002	1,041	△3.7%
経費	658	637	3.2%
経费率	65.6%	61.3%	-
実質業務純益	344	403	△14.6%
与信関連費用	3	62	△94.3%
中間純利益	272	257	5.7%
キャッシュベース中間純利益 ¹	317	306	3.4%
1株当たり中間純利益	10.26円	9.70円	5.7%
同キャッシュベース	11.96円	11.56円	3.4%
ROE(年換算ベース)	8.6%	8.9%	-
キャッシュベースROE ² (年換算ベース)	10.7%	11.6%	-
ROA(年換算ベース)	0.6%	0.6%	-
キャッシュベースROA(年換算ベース)	0.7%	0.7%	-
(単体)業務粗利益	478	521	△8.3%
(単体)経費	343	333	2.9%
(単体)実質業務純益	135	187	△28.1%
(単体)与信関連費用	△9	15	△163.8%
(単体)中間純利益	155	156	△0.8%
	平成25年9月末	平成25年3月末	増減率
総資産	89,055	90,293	△1.4%
リスクアセット	54,435	58,477	△6.9%
1株当たり純資産	242.90円	233.65円	10.1%
自己資本比率(パーゼルII、F-IRB)	14.12%	12.24%	1.88ポイント
Tier I 比率	11.98%	10.41%	1.57ポイント
金融再生法上の開示不良債権比率(単体)	4.76%	5.32%	△0.56ポイント
金融再生法上の開示不良債権の保全率(単体) ³	95.5%	95.9%	-

¹ 純利益からのれんに係る償却額及び企業結合に伴う無形固定資産償却額とそれに伴う繰延税金負債取崩額を除いたもの

² 分母については、(期首の(自己資本-のれん-企業結合に伴う無形資産(繰延税金負債控除後))+(期末の同金額))÷2として計算

³ 金融再生法上の開示不良債権の保全率 = 貸倒引当金および担保・保証等による保全額の合計 / 開示不良債権額

当期決算の詳細については、以下当行 URL(「決算・財務情報」メニューの中の「四半期決算情報」)をご覧ください。

URL : http://www.shinseibank.com/investors/ir/financial_info/quarterly_results/index.html

以上

お問い合わせ先

新生銀行 IR・広報部

大高、江口

Tel.03-6880-8303